日刊工業新聞電子版 本・雑誌 セミナー・教材 イベント ニュースイッチ 新製品情報 工業用地情報 モノづくり日本会議

2018年(平成30年) 1月 5日 金曜日(大安)

# 日刊工業新聞

総合ガイド

ログ

動画 ニュース

機械 ロボット ICT エレクトロニクス 自動車・輸送機 化学・金属・繊維 環境・エネルギー 医療・健康・食品 建設・住宅・生活

商社・流通・サービス 政治・経済 金融・商況 地域経済 中小・ベンチャー 科学技術・大学 人物 オピニオン トピックス 新製品 その

マイページ

企業リリース 人事・機構改革 マイクリップ 特集・広告 マイニュース

特集・連載

金融・商況ニュース 記事詳細 トップ

[金融・商況]

東京海上日動火災保険 ドローン AI

#### 東京海上日動、損害調査にAI活用 修理費用まで算出

ツイート シェア 0

LINEで送る

(2017/12/28 05:00)



ドローンはさまざまな調査に活用されている(イメー ジ) AD **SHIMADZU** 基本性能が向上した 新型分析天びん APシリーズ

モニターキャンペーンのご案内

東京海上日動火災保険は、飛行ロボット(ドローン)と人工知 能(AI)を活用し、損害調査から修理費用算出までを迅速に行 うシステムを構築する。同様のシステムは業界で初めて。完成車 の保管ヤードや工場が天災被害を受けた場合、従来は人間が数力 月かけて調査していたが、新システムなら1-2日で調査可能。 2018年1月から日本で実証実験し、効果を認めれば18年度 以降に全世界で順次導入する。

日本の人口減少が進むなか、損害保険各社はロボティック・プ ロセス・オートメーション(RPA)やAIを使い、顧客対応以 外の業務を中心に省力化を進めている。ドローンによる損害調査 は他の損保も行っているが、A I を組み合わせて修理費用算出ま で短時間で行うところまでは踏み込んでいなかった。

米国では自動車工場に隣接する敷地(ヤード)に、完成した新 車を並べて保管することが多い。ハリケーンが横断したり雹(ひ ょう)が降ったりすると、自動車の屋根が傷つき商品価値が下が るため、自動車メーカーはヤードの新車に損害保険をかけてい る。

今回のシステムはドローンで空中から画像を撮影し、AIによ る画像解析を行って被害状況を分析、概算の修理費用を短時間で 算出する。工場や新車の被害は一般的な家屋に比べ資産価値が算 定しやすく、同システムに適している。

調査員が数カ月かけて調査する内容が、1日、2日で終わる可能性もあり、保険金支払いまでの時間が大幅 に短縮できる見通し。企業のキャッシュフロー改善につながり、東京海上日動にとっても調査費用を減らせる メリットがある。

(2017/12/28 05:00)

ツイート シェア 0

LINEで送る

マイクリップ登録する

紙面イメージで見る

記事を利用する

## あわせて読みたい

トヨタ、2年連続首位-第11回企業カランキング

マツダ、次世代小型車向けボディー 超ハイテン比率大幅拡大マツダ、次世代小型車向けボディー 超ハイテン比率大幅拡大

第4の視力矯正「オルソケラトロジーレンズ」-就寝時に着用、2週間で回復効果

ようこそ、

ipabscmrdnews@abeam.com (ログイン中)

[ログアウト]

マイページ マイニュース マイ

電子版からのお知らせ

日刊工業新聞社からのお知らせ

#### 最近あなたが読んだ記事

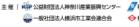
2017/12/28

NTTデータ、AI・IoT特化の 組織を新設



ヨコハマ 2018

2018/2/**7** 8 9 9 AM パシフィコ横浜展示ホール





## カレンダーから探す

12月 2018年01月 ▼ 月 火  $\Box$ ж 木 ÷ 1 2 3 4 7 9 8 10 14 15 17 16 18 1 21 22 25 2 23 24 28 29 30 31

### 今日の紙面PDF

